く はじめに

地域とともに子どもを育む学校へ

枚方市では「地域全体で子どもを育てていこう!」という思いを込めて、 教育委員会が各学校に学校運営協議会を設置しており、令和元年から3年 の間に市立小学校全44校に設置されました。

学校運営協議会では、保護者や地域住民が校長先生や教頭先生と、教育活 動や学校への必要な支援、子ども達の現状について話し合って"地域とと もにある学校づくり"を推進しており、学校運営協議会を設置している学 校がコミュニティ・スクールとよばれています。

このお手紙では会議の内容から、保護者のみなさんが気になりそうなこと を厳選してご紹介します。



学校運営協議会ってなに?



みんなでつくるより良い教育環境

保護者や地域住民が連携・協力、参画し、 その意向を 学校運営に反映することでより 良い学校教育を推進することを目的とした 会です。

地域やPTA、学校、教育委員会からの推薦 者が委員となり、校長先生・教頭先生と学 校運営について話し合っています。



誰が委員をしているの?

今年度の委員紹介

学校運営協議会1号委員(コミュニティ推薦)

学校運営協議会2号委員(PTA 推薦)

学校運営協議会3号委員(校長推薦) 学校運営協議会4号委員(教育委員会推薦)

磯部 智子 中川 友加奈 仲 真由美 星野 静枝 森井 麗七



運営協議会の目的は?

"地域とともにある学校づくり"を推進すること

- ・子どもが抱く課題を地域ぐるみで解決する仕組みづくり
- ・学校運営の必要な支援について協議し、参画の促進や連携の強化を図る



学校運営協議会の役割は?

みんなで創る学校運営、地域の声を届ける仕組み

- 1.校長が毎年度作成した学校運営の基本方針を承認する
- 2.学校運営について、校長又は教育委員会に意見を述べる
- 3.教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べる
- 4.地域住民、保護者に対して、学校支援の情報提供、参加促進を行う

開催された 号では、 学校運営協議会の紹介と、 一回会議の内容をお伝えします。



今和6年度、五常小学校が目指す姿とは?

よく学び 思いやりのある行動をする たくましい子

そ 授業の進め方

みんなに合ったペースで学ぶ新しいスタイル

従来の一律の授業スタイルから、子供たちそれぞれの能力や進度に合わ せて学べる「個別最適」な学び方を目指しています。

これにより、一つの単元の中でも自分のペースで学びを進められるの で、「理解が早い子は退屈し、理解が遅い子は置いていかれる」という 状況を避けることができます。(単元内自由進度学習)

Flagsって何をしているの?



子どもたちのもうひとつの居場所

五常小学校内に教室以外の子どもたちの居場所 を提供しています。

PC室を拠点として、毎週金曜日に学校内外で 活動しています。

また、月に2回、家庭科室で子ども食堂を開催 しています。(第2第4金曜日)

おしごとマルシェも不定期で開催しています。

知ってる?子ども達の学ぶ主権者教育

未来をつくる力を育む五常小の主権者教育

五常小学校が行っている「主権者教育」とは、将来の社会に参加するために 必要な知識や態度を、子どもたちが学ぶ教育です。

【ルールメイキング】

昨年度に引き続き6年生の総合の学習で取り組み、社会のルールや仕組み を知ること、意見を持ち、伝える力を育てます。

【児童会役員選挙】

また、大人同様に公約を掲げた選挙を行うことで、「自分も社会の一員 として考え、行動する力」を身につけ将来の社会に対応するための教育 を行っています。



トイレはどうなっているの?

ご家庭でもサポートを! 清潔意識向上の取り組み

現在4年生から6年生までの子ども達がト イレ掃除を行っています。

汚れ方は少しずつ改善しており、きれいに 使用する方法についても指導しています。 五常小学校では、男の子も洋式トイレは座 って使用するよう指導しています。

ご家庭でも引き続きトイレの使用方法につ いて練習をお願いします。





まとめてお伝えします。 わ れ

冬 委員からの議題① 児童の委員会活動での園芸委員会創設の提案

子どもたちがつくる緑あふれる学校をめざして

五常小学校は緑地帯や花壇の数が非常に多いという特徴があります。 そのため、手を入れていないとあっという間に学習環境として適さない状 態になってしまいます。

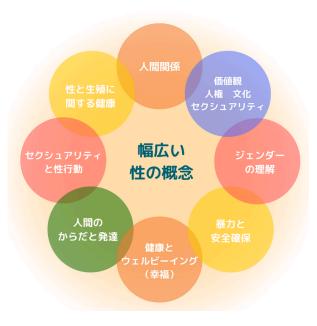
昨年度は保護者ボランティアで環境を改善しました。

子ども達が自ら学内の環境について考え、自分たちの学校生活をより豊か なものにしていくために子どもたちの園芸委員会設立を提案しました。 →学内で検討へ



冬 委員からの議題② 小学校での性教育の充実について

子どもたちに受けてほしい、新しい性教育って?



包括的性教育とは、性や生殖に関する知識 だけではなく、人権やジェンダー、人間関 係、幸福などを含んだ教育の事です。

今、タブレットやSNSの普及に 伴う性被害、加害の低年齢化が 問題となっています。

そのため小さいころから正しい 知識をつけることや、相談して もらえる関係作りがとても大切 といわれています。

子ども達への教育を充実させる とともに、子どもをとりまく保 護者や教職員、地域が連携して 共に学び、知識をアップデート する機会をつくりたいと提案し ました。

→学校運営協議会委員全員の賛 同により、学校でより包括的な 性教育を充実させるために、 PTAや地域への協力をお願いす ることとなりました。

委員からのメッセージ

ご意見おきかせください!

今後も私たち運営協議会委員からも皆さんの意見・質問を学校へ伝え ていきます。委員を見かけたら、学校にメールするほどではないなと 思うちょつとしたことでも話してみてくださいね。